

第4回 板橋区かわまちづくり協議会 議事録

令和7年1月10日（金）13時～14時

板橋区役所南館4階災害対策本部室

板橋区立舟渡地域センター

板橋区立新河岸一丁目集会所

WEB

出席委員)

かわまちづくり担当部長 荒張議長、防災危機管理課長 森委員

地域防災支援課長 牧委員、スポーツ振興課長 田中委員

くらしと観光課長 池田委員、環境政策課長 河野委員、都市計画課長 千葉委員

高島平まちづくり推進課 佐伯委員、土木計画・交通安全課長 菊地委員

管理課長 成清委員、みどりと公園課長 河島委員

コミュニティ防災新河岸地区代表 小原委員

板橋区町会連合高島平支部支部長代行 菅野委員

エコポリス板橋高島平地区環境行動委員会会長代行兼板橋区青少年健全育成高島平地区委員会会長 古谷委員

板橋区町会連合舟渡支部支部長 植草委員

板橋区観光協会事務局長 山本委員

株式会社東京ドームスポーツ第3営業部第6営業グループ長 君島委員

株式会社東京ドームファシリティーズ屋外施設担当 見上委員

小学館集英社プロダクション 合田委員

欠席委員)

エコポリス板橋舟渡地区環境行動委員会会長 小泉委員、

板橋区青少年健全育成舟渡地区委員会会長 森委員、

株式会社東京ドームファシリティーズ板橋グループ責任者 中尾委員

資源循環推進課長 小熊委員

事務局)

板橋区土木部土木計画・交通安全課^{※1}

国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所^{※2}

※1 事務局【板橋区】と表記

※2 事務局【荒下】と表記

1. 開会

議長)

それでは定刻になりましたので通算で今回4回目となります板橋区かわまちづくり協議会を開会いたします。リモートでの参加の方々を含めまして、本日ご集会いただいた皆様におかれましては、年始早々のご多忙のおり本協議会にご出席いただきありがとうございます。

本日の協議会は、板橋区役所本庁舎、ここですね。そして舟渡地域センター、及び新河岸一丁目集会所の3つの会場においてご参集いただきまして開催させていただいております。リモート環境を含めた運営にご協力をお願い申し上げます。まず通信の確認をさせていただきます。舟渡地域センターにはこちらの音声など届いておりますでしょうか。

事務局【板橋区】)

はい、届いております。

議長)

ありがとうございます。新河岸一丁目集会所はいかがでしょう。

事務局【板橋区】)

はい。こちらに音声届いております。

議長)

はい、ありがとうございます。申し遅れました、私、かわまちづくり担当部長の荒張でございます。よろしくお願いいたします。本協議会の規約によりまして協議会の議長は、私、かわまちづくり担当部長が行う定めとなっておりますので、議事進行を務めさせていただきます。皆様よろしくお願いいたします。

本協議会は令和4年3月に発足いたしました。さかのぼること令和3年度より、年に一回ずつのペースで回を重ねておりまして、昨年度、令和5年度は第3回目を開催いたしまして、その際に「板橋区かわまちづくり基本構想」について協議をしております。本日は令和6年度の第1回目、通算で第4回の開催となります。

お手元に配布させていただいた名簿を以て出席者の確認とさせていただきます。多くの方のご参加ありがとうございます。

それではお手元の資料確認させていただきます。パソコンでダウンロードしている方いらっしゃるかと思うのですけれども一緒にご確認をお願いします。

1つ目としてこの協議会、板橋区かわまちづくり協議会の次第でございます。今画面共有させていただきます。そして先ほど少し映りました連絡橋の工事説明資料です。こちら後ほどご説明させていただきます。そして最後に板橋区かわまちづくり基本計画の検討状況についてという資料がA3版で両面刷りになっております。表面が文字が多くあるほうでございます。裏側は、絵の入ったページとなっております。以上3点の資料でご説明申し上げます。

そうしましたら議題の1つ目です。板橋区かわまちづくり連絡橋工事の整備状況につきまして、次第に則ってこの工事の進捗状況について国土交通省荒川河川下流事務所の皆様から現在の工事状況についてご説明をお願いしたいと思います。なお、今回荒川下流河川事務所さんとの協力体制あってこそ、板橋区のかわまちづくりというのは進んでまいりますので、荒川下流河川事務所さんを通じて、国土交通省の関東地方整備局さん、こちらの皆様のご支援をいただきながら、一つずつ事業が進めていくということを皆様に共有させていただきます。それでは、荒川下流河川事務所様よりお願いいたします。

2. 板橋区かわまちづくり連絡橋工事の進捗状況について

——（事務局より説明後、質疑応答）——

菅野委員)

鋼矢板はだいたい何mまで入れるのですか？それと鋼矢板いったら下の方に鉄筋は何かであります。それは打ちっ放しですか？鋼矢板は。

事務局【板橋区】)

今の質問ですが、鋼矢板の長さで鋼矢板の下に・・・。

菅野委員)

鉄筋かなんかでこうやってまた下にコンクリートか何かを打ち込むのか、それとも鋼矢板は打ちっ放しなのか。

事務局【板橋区】)

鋼矢板の下にコンクリートも入れるかのご質問なのですが、よろしいでしょうか。

事務局【荒下】)

今のご質問は配布資料の9ページ、STEP2のところの鋼矢板のまず一つ目の質問なんですけど、言われていたかと思うんですけど。こちらの鋼矢板なんですけども、このあと鋼矢板を打った後掘削してコンクリートを敷きます。その後土で埋め戻しますけど、その際にこの鋼矢板は一部撤去できないものがあるので、4枚だけ残しますけ

ど、その他の鋼矢板はすべて撤去いたします。

コンクリートのご質問なんですけれども、鋼管杭の上に打つコンクリートですけどまず鉄筋を組んでコンクリートを流し込んでそのまま土で埋め戻すというということとで連絡橋の下部の部分が完成するということになっております。

議長)

よろしいでしょうか。

事務局【板橋区】)

ただいまの説明は大丈夫でございます。ありがとうございます。

事務局【板橋区】)

すみません、舟渡地域センターから質問よろしいでしょうか。

議長)

はい、お願いします。

植草委員)

舟渡地区の植草と申します。一つ質問したいんですけれども連絡橋は完成した場合に365日いつでも処理場の方へ入ったり、その歩道で歩くことはできるんですか。

議長)

はい。それは板橋区からお答えさせていただきます。基本的には連絡橋の上部、陸上競技場の管理と同じように行う予定で今調整を進めているんですけれども、今のところの予定では管理上ですね。例えば陸上競技場がオープンする時もしくはそのテニスコートをですね、お使いになる方々がいらっしゃる時に管理事務所が陸上競技場の横に立ってるんですけど、その管理事務所が開く時に堤防上の門がございますのでその門もオープンされると、そこが開かない時には閉まっているという形なので、朝10時ぐらいから日中16時、16時半ぐらいまでのご利用に今なっているようなので、もしくは休日などもですね、お休みをいただくこともあるというそういうご理解をいただければと思います。

植草委員)

はい、どうもありがとうございました。もう一つあるんですけど、これ概算でいいんですけれども連絡橋工事全体の金額ってどのぐらいかかるんですか？概算でいいんですけど。

事務局【荒下】)

工事を二つに分けて下部工事と上部工事に分けて発注をしておる状況です。下部工事はもう今契約して工事中でこれが2億とちょっとの工事になっております。これからやる上部の工事がいくらかということは、ちょっとこれから工事発注をかけるのでちょっとこの場での回答はなかなかちょっと厳しいので下部工事だけ2億ちょっとということで回答させていただきます。

植草委員)

ちょっとよく聞き取れないのでもう一回言ってください。

事務局【板橋区】)

すみません、ちょっと音声が若干途切れてしまったのでもう一度お願いできますでしょうか。

事務局【荒下】)

あ、はい。今これ聞こえますか。聞こえておりますか？

事務局【板橋区】)

聞こえております。

事務局【荒下】)

はい。今回の工事、下部工事と上部工事分割して発注しています。下部工事の方は2億とちょっとの額で工事契約をしておりますので、これと上部工事の金額を足せば全体の費用になるんですが、上部工事はこれから工事発注となりますので、具体的にいくらかというのはなかなかお伝えできない情報になりますので、下部工事だけの工事費2億とちょっとということでご理解いただければと思います。

植草委員)

了解いたしました。ありがとうございます。以上です。

議長)

他にはよろしいですか。はい。そうしましたら、また後ほどお時間は取りますので、ひとまず今の工事説明に関してはこの辺りでご了承いただければと思います。

3. 板橋区かわまちづくり基本計画の検討状況について

——（事務局より説明後、議論）——

事務局【板橋区】)

舟渡の地域センターは大丈夫です。ありません。

議長)

今舟渡の地域センターは大丈夫ですということだったんですけど、新河岸の皆様はいかがでしょうか？

事務局【板橋区】)

はい。では一点質問がございますのでお願いいたします。

小原委員)

新河岸の小原と申します。かわまちづくりを成功させて地域とすると新河岸のまちづくりにも寄与できるようなことを我々は考えております。その中で荒川の堤防河川敷はですね、犬の散歩なんかできるんですけども、ここのその他の選択肢の中にドッグランって書いてありますけど、地域で要望しているのはリードを離して犬を散歩させたいとそういうことでドッグランは欲しいという要望が多かったものですから、質問というよりそういう声が結構あるということをちょっと発表させていただきたいと思って発言させていただきます。よろしくお願いします。

議長)

はい、ありがとうございます。実はこれまでもですね。区の区議会事務局の皆様方、皆様の代表の区議の方々がですね、直接私宛、もしくは議会の委員会などもしくは区長への質問という形でドッグランについてご議論いただいているところでございます。今回のご発言をですね、重く受け止めさせていただきながら、この後、事業者様などにご相談しながらですね。その規模ですとか、運営の方向性など、もちろんドッグランの良さはノーリードでワンちゃんたちが駆け回れる空間ということなので他のかわまち事例なども、私自身が拝見させていただいておりますので、そういったものも参考にしながら具体化させていただいて、またご報告したいと思います。よろしくお願いします。他にご意見、ご要望などございましたらお願いします。

事務局【板橋区】)

新河岸集会所からは以上です。ありがとうございます。

議長)

はい、そうしましたらよろしいでしょうか。はい、そうしましたら意見頂戴したも

のをですね、きちんとこの後反映させていただきながら、また繰り返しになりますけれども、なにぶんその河川敷での事業展開なので、一つ一つ荒川下流河川事務所さんにご相談させていただきながら、区長が申しておるのは唯一無二というところで、板橋の魅力を引き出すんだという強いメッセージを皆様方に発信させていただいておるところでございます。その中でできることをできる限りの中でどのように工夫をしていったらいいのかっていうところを皆様方の知恵を借りながら進めてまいりたいと存じますので引き続きよろしくお願いしたいと思います。

4. 閉会

議長)

それではこれもちまして令和6年度「第4回板橋区かわまちづくり協議会」を終了させていただきます。本日は誠にありがとうございました。